

企業間連携におけるメリット

本市は、「高齢者が元気でいきいきと自分らしく暮らせるまち」の実現を基本理念に掲げています。シニアの多種多様な活躍の場を広げ、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられるよう、高齢者の暮らしを支えるサービスや仕組みの充実を図っていきます。

この意見交換会は、その実現に向けて、高齢者の暮らしを取り巻く困りごとやこれからの地域課題を共有し、企業・団体・個人の知見やアイデアを行政の取り組みと掛け合わせ、解決策を共に創り出すためのマッチングの場です。新たな連携や取り組みの担い手として、幅広い参画を募集します。



連携により次のような効果が期待できます

● 新たな顧客層の獲得！

高齢者やそのご家族へのサービス展開でビジネスチャンス拡大。

● 地域での信頼度アップ！

社会課題に取り組む姿勢が評価され、企業イメージが向上。

● 多様なパートナーと連携！

異業種とのネットワークが広がり、協働の可能性が増加。

● 社会貢献活動の成果を実感！

地域支援の取組みを具体化でき、社員のモチベーション向上や採用活動にもプラス。

● 地域の課題解決で安定経営！

地域と共に成長し、持続的な事業環境づくりに貢献。

市内の取り組み事例（企業連携のヒント）



■ ドラッグストアでの健康相談教室

ドラッグストア × 特別養護老人ホーム

店舗のカフェスペースを活用し、介護専門職による健康講座や運動・工作活動など多岐にわたるプログラムを実施。

“身近な店舗”が、健康づくりの入り口に。



■ 商業施設での認知症カフェ

商業施設 × 医療・介護・地域住民

店舗の空きスペースを活用し、買い物のついでに立ち寄れる交流・相談の場。当事者・家族・専門職・地域住民が集い、認知症への理解とつながりを広げています。



■ 民間医療機関でのいきいき百歳体操

民間医療機関 × 地域住民

病院の空き時間・スペースを活用し、気軽に立ち寄れる通いの場。いきいき百歳体操を中心に、運動習慣づくりと地域のつながりを育んでいます。



■ 通いの場での移動販売

通いの場 × 移動販売事業者

通いの場の会場を活用し、移動販売で買い物支援と交流の機会を同時に提供。「買う」「話す」「集う」が自然につながる、地域の支え合いの仕組みです。